

## 中小企業の未来をひらく

草津町  
KUSATSU TOWN

# 制度融資

地方創生の流れの中で、地域経済において市町村が果たす役割が、これまで以上に大きくなってきています。本連載では、群馬県内各市町村の、制度融資担当者に登場していただき、制度融資を中心に、中小企業施策全般について、考え方や方向性、具体的な施策等をお伺いします。今回は、草津町愛町部総務課を訪れ、篠原課長、小板橋係長にお話を聞いてきました。



GUEST

篠原 誠 様

愛町部 総務課  
課長

小板橋裕美 様

愛町部 総務課  
係長



愛町部総務課の皆さま

上段左から、高井係長、篠原課長、田村主査  
下段左から、小板橋係長、萩原係長

## Q. 中小企業施策の基本的コンセプト・考え方等をお教えてください。

草津町は東西9km・南北8km、総面積は49.7平方キロメートルで、群馬県の北西部、草津白根山の東麓に位置し、北は中之条町、南は長野原町、西は嬭恋村と長野県高山村に接しています。町の北と西には三国山脈の2,000m級の山々がそびえ、一方、東と南は海拔約1,200mの高原となって開けています。また、本町は日本列島のほぼ中央に位置しており、上信越高原国立公園に含まれる草津白根山周辺は太平洋と日本海の分水嶺となっています。これを縫うように走っているのが志賀草津高原ルートです。国道としては日本で標高の最も高い地点を通り、スカイラインとしてすばらしい眺望が楽しめ、自然の雄大さを感じることができます。

気候は理想的な高原性気候となっています。1年間の平均気温は7℃で、真夏でも25℃以上になることは滅多にありません。風は平均して1.5～3m/秒で、春から夏にかけては南東のさわやかな風が、秋から冬にかけては北西の風が吹き、冬の風は粉雪を降らせ、四季の移り変わりを風で感じることができます。

草津町の主な産業は観光で、草津温泉は「にっぽんの温泉100選」で16年連続第1位と栄えある賞をいただき、国内だけでなく海外からも多くのお客様にお越しいただいています。

草津温泉のシンボル、湯量豊富な大源泉「湯畑」は、草津温泉街の中央に位置し、周囲には飲食店やお土産販売店、旅館が軒を連ね、いつも大勢の人でにぎわっています。湧き出たお湯は木樋を通り『湯滝』へ流れていきます。『湯滝』の滝壺は、淡いエメラルドグリーンのお湯が輝き、とても魅力的な光景です。また、「湯畑」や西の河原公園は夜になるとライトアップが行われ、ライトに照らされる温泉と湯けむりが幻想的で情緒ある雰囲気を作り出しています。

中小企業施策としては、制度融資を中心とした資金調達の支援と中小企業の振興・活性化、そして、商工会と連携を図ったうえで支援策を講じています。

## Q. 中小企業向け制度融資メニューをお教えてください。

群馬県と連携した小口資金制度により、町内の中小企業者に対して、運転資金及び設備資金の融資を行っております。また、経営の安定化を図ることを目的とし、設備資金の償還利子の一部を補助しております。

主な制度融資の保証実績 (単位:件、千円)

制度名	年度	保証承諾		保証債務残高	
		件数	金額	件数	金額
小口資金	29年度	5	40,371	26	124,631
	31年 2月末	4	22,485	21	103,934

## Q. 制度融資以外の、中小企業や創業者向けの施策を教えてください。

平成26年4月に中小企業事業資金利子補給金交付要綱を定め、経済環境の変化に対して町内中小企業者を支援し、当町商工業の活性化を図るため、株式会社日本政策金融公庫及び株式会社群馬銀行草津支店から事業経営に必要な運転資金、又は設備資金の融資を受けた者に対し、利子補給金を交付しています。

草津町商工会を通じて借り入れた【小規模事業等経営改善資金】(公庫資金)、又は【商工貯蓄共済融資】(群銀)が利子補給の対象となっています。

## Q. 今後の中小企業施策や制度融資に対する思いを教えてください。

これまで以上に金融機関や商工会等の関係団体と協力し、連携を図りながら、また、中小企業経営者の方々との意見交換や制度の周知を行いながら、効果的な支援を行えるよう引き続き努力していきたいと考えております。